

地下水中放射能濃度測定結果（令和6年度）

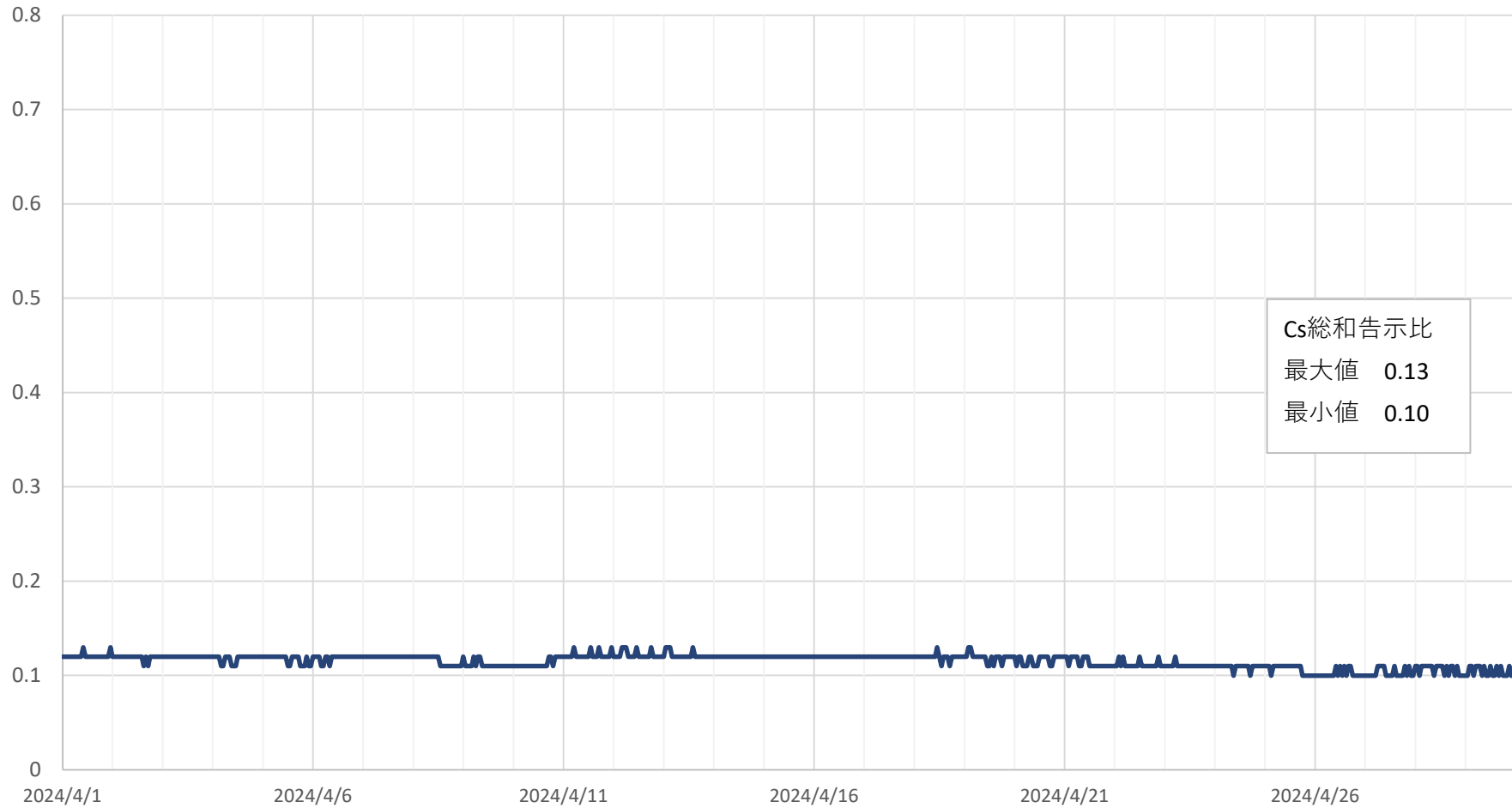
Cs総和告示比

区分	令和6年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最大値	0.12	0.11										
最小値	0.10	0.08										

【測定値について】

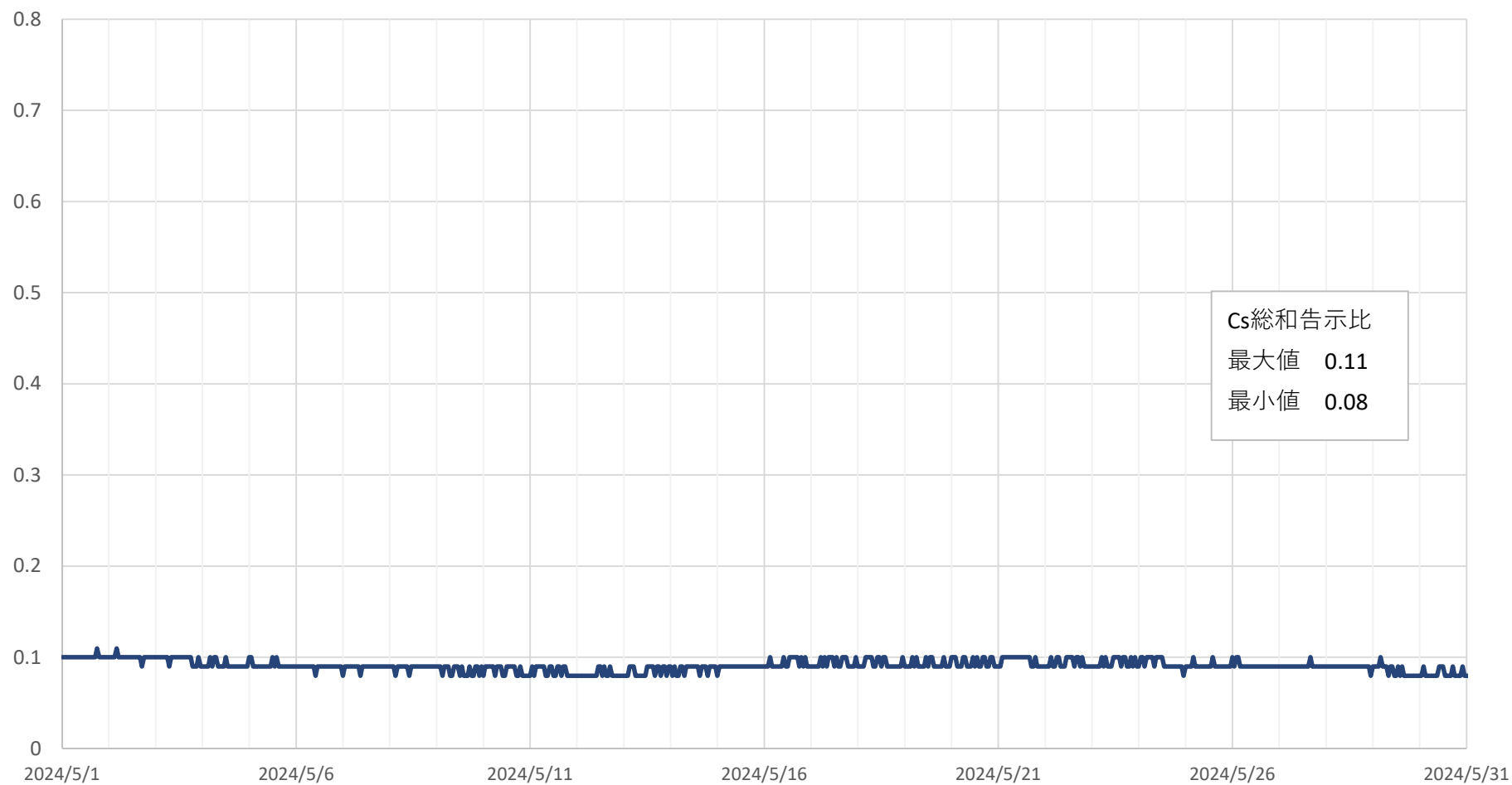
- ・ 測定位置は、CR-1地点です。
- ・ Cs総和告示比：Cs（セシウム134とセシウム137）の告示濃度比総和のこと
告示濃度比総和とは、対象物中に含まれる核種ごとの放射性物質による影響を総合したもので、原子力発電施設等では環境中に放出される水や空気に含まれる放射性物質の告示濃度比総和が「1」を下回るように規制がおこなわれています。
《計算式》 ^{134}Cs の濃度 (Bq/L) / 60 (Bq/L) + ^{137}Cs の濃度 (Bq/L) / 90 (Bq/L) ≤ 1
- ・ 測定値（Cs総和告示比）は直近の450秒毎に更新した都度計測値5個の平均値（＝移動平均値）です。測定値（Cs総和告示比）が継続して記録されたものから毎正時ちょうどあるいはその直前の測定値（Cs総和告示比）を1時間毎にピックアップし、グラフを作成しています。
- ・ 測定値（Cs総和告示比）は、令和6年4月1日以降の値です。

地下水中放射能濃度測定結果（令和6年4月）



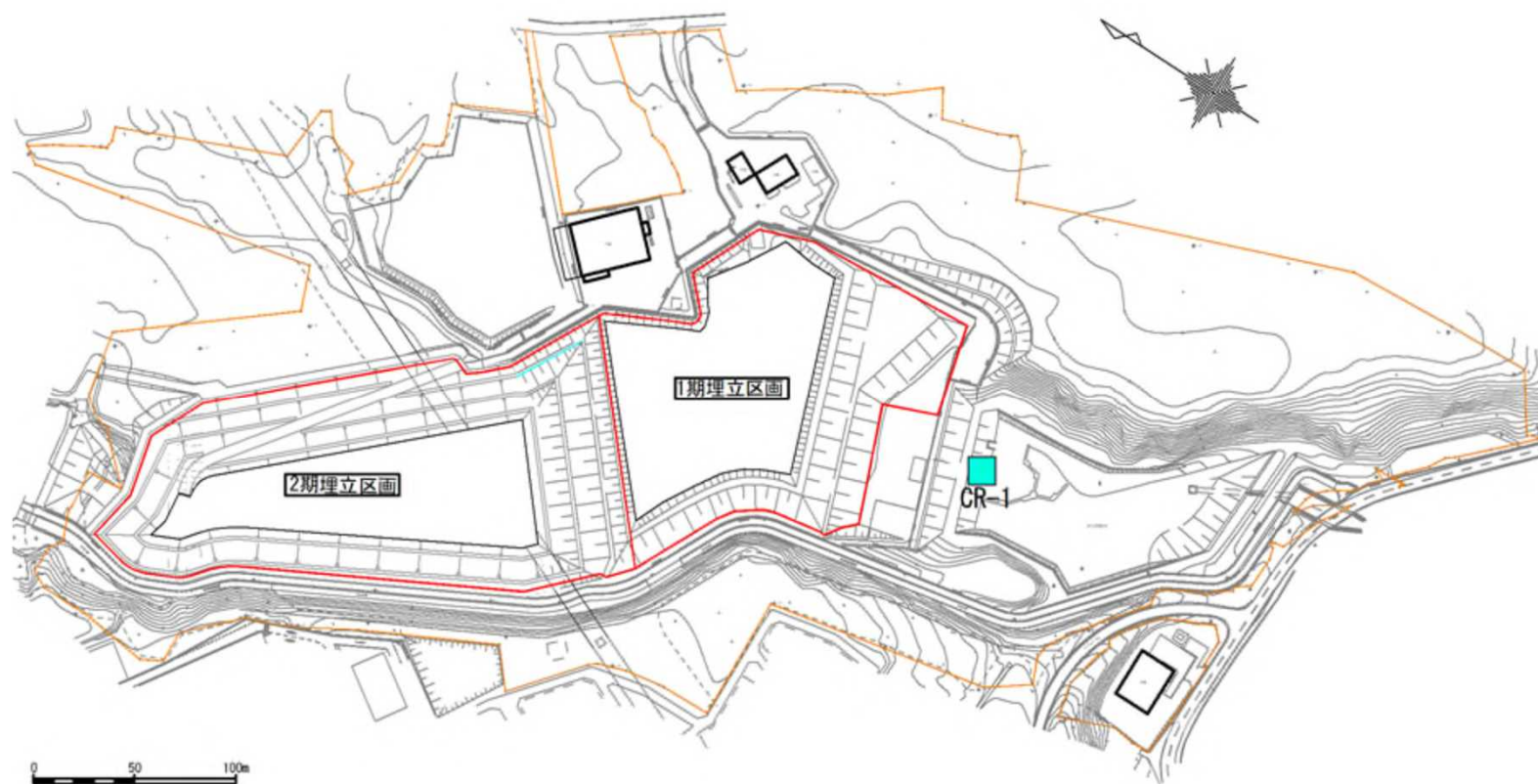
— 地下水中放射能濃度（Cs総和告示比） 測定地点:CR-1

地下水中放射能濃度測定結果（令和6年5月）



— 地下水中放射能濃度（Cs総和告示比） 測定地点:CR-1

地下水中放射能濃度測定位置図



地下水中放射能濃度連続測定